

市政記者各位

令和8年4月15日

福岡市博物館では、4月22日より 「第38回新収蔵品展」を開催します。

福岡市博物館は、皆さまからの寄贈・寄託等に支えられ、これまでに歴史、考古、民俗、美術の各分野にわたる21万件以上の資料を収集してきました。この度、新たな収集資料をご紹介します「新収蔵品展」を開催いたします。ぜひご取材くださいますようお願いいたします。

「第38回新収蔵品展 ふくおかの歴史とくらし」

福岡市博物館が令和5年度に受け入れ、整理を終えた5,858件の資料のうち、厳選した約70件を、「福岡ゆかり美術工芸」「福岡の戦国～江戸時代」「福岡のくらし」「福岡のいのりとまつり」という4つのテーマにわけてご紹介します。本展覧会を通じて、身の回りの様々なものが価値ある資料となりうることを知っていただき、博物館の活動にご理解・ご協力をいただける機会となれば幸いです。

会 期：令和8年4月22日（水）～6月14日（日）
場 所：福岡市博物館2階 企画展示室1～4
料 金：一般200円、高大生150円、中学生以下無料
※常設展示室・企画展示室共通



63年前の市内の小学校2年生が書いた夏休みの絵日記。



黒田家15代当主で鳥類学者として山科鳥類研究所の所長も務めた黒田長久が描いた鳥類のペン画。



福岡藩藩主・黒田家の家臣、野村祐直が黒田如水から拝領したと伝える鞍。



西新町（現 福岡市早良区）の福岡市編入100周年を記念して制作されたサザエさん博多人形。

感謝状贈呈式

新収蔵品展にあわせ、資料寄贈者の方々への感謝状贈呈式を開催します。

日 時：令和8年4月25日（土）10:30～11:15
場 所：福岡市博物館1階 講堂



■お問い合わせ先 福岡市博物館 学芸課 杉山 佐藤
電話 092-845-5011 FAX 845-5019 〒814-0001 早良区百道浜 3-1-1